

IV— 1 0 小都市におけるセル方式によるショッピングモール導入の可能性について

岩手大学工学部 正会員 安藤 昭
岩手大学工学部 正会員 赤谷 隆一
岩手大学工学部 学生員 ○渡辺 俊和

1. はじめに

昭和48～49年のエネルギー危機にともなう新全総の見直しを経て、昭和52年に策定された第3次全国総合開発計画（三全総）の定住圏構想を継承しながら、高齢化・都市化・技術革新・情報化・国際化がさらに進展するとして新しい国土のあり方を論じている第4次全国総合開発計画（四全総）の中で、福島県富岡町は、原子力発電という現代の最先端科学技術文明を取り込んだ21世紀に向けての地域社会（あるいは環境文化）づくりに対するさらに新しい課題へ挑戦している。

本研究は、この福島県の浜通り地方の中央部に位置する富岡町を研究対象として取り上げ、小都市における機能的で、個性的で、美しい商店街の改造計画の方策について述べたものである。

2. 研究の目的

調査対象は、福島第二原子力発電所が立地している富岡町の夜の森商店街である。夜の森商店街の表玄関である夜の森駅は、駅の乗降客数が激減したこともあって、昭和51年以来業務委託駅となっている。加えて平成元年4月には、商店街に隣接してショッピングセンター方式の店舗のオープンが予定されているなど、夜の森商店街は現在これらに対応するための様々な課題を抱えている商店街である。

本研究は、夜の森商店街の商圈である富岡町北部地域の住民の消費動向の調査を踏まえ、人口1万6千人の地方の小都市において将来のセル方式によるショッピングモールの導入の可能性を探るために、その基礎となる4つのパターンの街路を住民に視覚的に提示することによって、夜の森商店街の改造計画に際しての課題を明らかにすることを目的としたものである。

3. 調査方法および解析方法

調査は、平成元年2月12日から2月16日に、夜の森商店街に隣接している富岡老人福祉センターにおいて集合調査法によって行われた。まず、被調査者（来街者、商店主）に、消費動向（来街頻度、交通手段、買物する品目、欲しいと思うサービス・施設など）について記述してもらった。次いで、歩車分離型（一方通行）・歩車分離型（二車線）・歩車共存型・歩行者専用（フルモール）型街路の4つのパターンの街路（案）のパース・平面図・立面図と、夜の森駅の駅前広場のパースをそれぞれ説明文を添えて、パネルを用いて展示したのに対して、表-1に示した43個の変量で評価させた。図面はタイプによって、ストリートファニチャーや舗装材などを換え、タイプごとの個性が出るように表現した。また各タイプの図面を被調査者に配布し、4つのパターンの街路の評価について一対比較をさせた。

これらの結果について、SD法、因子分析法、数量化理論、一対比較法を用いて、住民の商店街に対する評価と、その要因について解析した。

以上の分析結果については、講演時に報告する。

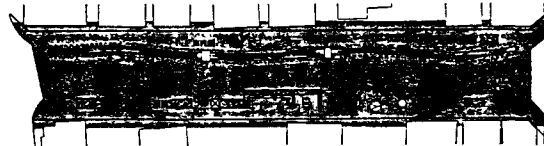
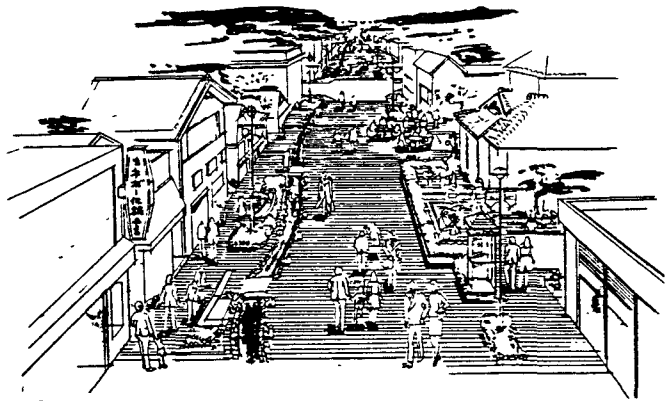
4. おわりに

本研究は、夜の森商店街の改造計画（案）についての住民の評価について解析したものであるが、今後この改造案を住民と共に考えていきながら、施工後の評価までをも行ない、事前、事後の評価の比較分析を行うつもりである。

また本研究では、パース・平面図・立面図によって表現された計画（案）について、どの程度住民の理解を得ることができうるかをも検討したが、今後、模型やコンピューターグラフィックなどによる同様な調査を進め、それぞれの表現技法によって得られる理解の程度を比較分析することによって、住民に対する計画（案）の提示技法の有効性を追及していきたい。

表-1 街路の評価に用いた変量

	-3	-2	-1	0	1	2	3	
危険である								安全である
狭しにくい								狭しにくい
ラバ・ヤブ・ガがでない								ラバ・ヤブ・ガがでない
汚臭がある								清潔である
生活感がない								生活感がある
ありきたり								特色がある
歩きにくい								歩きやすい
不潔である								清潔である
緑が少ない								緑が多い
自動車の運転がしにくい								自動車の運転がしやすい
開放性を感ぜない								開放性を感ずる
風景を感ぜない								風景を感ずる
異物ににくい								異物しやすい
まびらいている								にぎやかである
つまらない								楽しい
くつろげない								くつろげる
快適でない								快適である
割合っぽい								割合っぽい
距離感が悪い								距離感がいい
地域感が悪い								地域感がある
ブラブラである								ブラブラである
閑静である								自由である
魅力がない								魅力がある
自転車に乗りづらい								自転車に乗りやすい
暑い								涼しい
寒い								暑い
冷たい								暖かい
プライバシーがない								プライバシーがある
家路づれで迷いにくい								家路づれで迷いにくい
異物感がない								異物感がある
コミュニティがない								コミュニティがある
汚い								清潔
悪い								良い
不安である								安心である
居心地が悪い								居心地がある
暗い								明るい
騒音である								静寂である
駐車場には不便である								駐車場に便利である
通車できない								通車できる
不潔である								清潔である
閑静である								賑わいがある
センスがない								センスがある
異い感じにくい								異い感じがしやすい



歩行者専用（フルモール）型街路のパス・平面図・立面図